

第4回 ライフセービングシンポジウム in 千葉

日 時：2024年3月10日（日）

場 所：幕張メッセ 国際会議場 101 会議室

時 間：10時～17時00分

方 法：対面方式（後日、YouTube へ無料公開）

（テーマ）ライフセーバーの育成

今、未知なる舞台での人命救助の重要性は増えています。予測不可能な出来事に備え、求められる力を高めるために、ライフセーバーの存在は社会にとって欠かせないと感じています。

今回のシンポジウムは、ライフセービングを通じた人材育成と監視活動で遭遇した救助事例カンファレンスを開催します。新しい時代のリーダーシップを模索するとともに、究極の力強さが他者を支え、守り、生命を救う能力に宿ることを共に探求していきましょう。

皆さんと共に、未来を切り拓く新たな力が、ここから生まれます。

① シンポジウム 10:00～11:40

【講 演】 ライフセービングを通じた人間教育

- 1・田村 憲章 様（銚子LSC、JLA スポーツ担当理事） ～地域の育成から考える人間教育～
- 2・江川 陽介 様（九十九里LSC、JLA アカデミー副本部長） ～社会人ライフセーバーの育成から考える人間教育～
- 3・宮田 沙依 様（銚子LSC、JLA サーフライフセービング委員） ～ジュニア・ユースの育成から考える人間教育～

【パネルディスカッション】 ライフセービング教育に大切なものとは（30分）

ファシリテーター：山本 利春 教授（国際武道大学 教授 医学博士、勝浦LSC、JLA スーパーバイザー）

パネリスト：田村 憲章 様、江川 陽介 様、宮田 沙依 様

② 事例カンファレンス 13:00～16:30

千葉県内クラブより、近年の監視活動における事案を示し、ディスカッションを行う。

参加予定クラブ：岩井、御宿、勝浦、鴨川、九十九里、白浜、館山、銚子、和田浦

計9クラブ

※ 監視現場における不明確な対応方法について有識者からアドバイスをもらい、救命の連鎖における然るべき対応方法を議論していく。

【有 識 者】

山本 利春 教授（国際武道大学/大学院 教授 医学博士：ファシリテーター）

北村 伸哉 先生（君津中央病院 医務局長・救命救急センター長、JLA メディカルダイレクター）

吉澤 大 先生（東海大学救命救急センター 医師、JLA メディカルダイレクター）

The 4th Life Saving Symposium in CHIBA (第4回ライフセービングシンポジウムin千葉)

(テーマ) ライフセーバーの育成

日時：2024年3月10日(日) 場所：幕張メッセ 国際会議場 101会議室
時間：10:00～17:00(昼休憩含む) 受付9:40～

ライフセービングを通じた人材育成のシンポジウム。
求められる力を引き立て、新たなリーダーシップを模索していきます。
未来を切り拓くための**力強い人の力**を見出していきます。

シンポジウム<ライフセービングを通じた人間教育> 10:00～11:00

【講演】

1. 田村 憲章様 (銚子LSC) ～地域の育成から考える人間教育～
2. 江川 陽介様 (九十九里LSC) ～社会人ライフセーバーの育成から考える人間教育～
3. 宮田 沙依様 (銚子LSC) ～ジュニア・ユースの育成から考える人間教育～



田村 憲章 氏



江川 陽介 氏



宮田 沙依 氏

パネルディスカッション<ライフセービング教育に大切なものとは> 11:10～11:40

ファシリテーターに山本利春氏をお迎えし、出演者と共に、他者を支え守り生命を救うライフセーバーに力強い人の力が宿ることを探求していきます。

<パネルディスカッション>

- ファシリテーター：山本 利春 氏 (国際武道大学/大学院 教授 医学博士)
パネリスト：田村 憲章 氏・江川 陽介 氏・宮田 沙依 氏



事例カンファレンス 13:00～16:30 (休憩含)



千葉県内にある9クラブが集結
夏期監視活動における対応事例を検証します。

参加予定：岩井・御宿・勝浦・鴨川・九十九里・白浜・館山・銚子・和田浦

【有識者】

- 山本 利春 氏 (国際武道大学/大学院 教授 医学博士)
北村 伸哉 氏 (君津中央病院救命救急センター長)
吉澤 大 氏 (東海大学救命救急センター 医師)

予測困難な状況における海難救助の実践事例から、対応についてアドバイスを求めるディスカッション。
初期アプローチから搬送まで、未知なる状況への対応力を高め、学びます。

【主催】千葉県ライフセービング協会 【問い合わせ】 bosocup2019@gmail.com (メール受付のみとなります)